女教師 彩花二十四歳

第十巻

生徒達の前でヌードモデル

海老沢 薫 著

内容

■著作権について
■まえがき
■第一章　見つかった磔の美人女教師
■海老沢薫ＢＬＯＧ
■海老沢薫Ｗｅｂ連載小説
※海老沢薫ＢＬＯＧ
・・・最新作の出版情報や、そのほか各種コンテンツ情報などを配信。
https://ebisawakaoru.blog.2nt.com/

■著作権について

「**女教師　彩花二十四歳　第十巻　生徒達の前でヌードモデル**」（以下本書と表記する）の著作権は【海老沢薫】にあります。

・本書のすべての内容は、日本の著作権法、及び国際条約によって保護されています。

・「海老沢薫」が事前に書面をもって許可した場合を除き、本書の一部、または全部を、あらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイル、ビデオ、テープレコーダー）により複製、流用、転載、転売することを固く禁じます。

・著作権の侵害につきましては、著作権法第119条などの罰則がありますのでご注意ください。

■まえがき

放課後の理科室で清掃員の女性に悪戯をされ、黒板に縛り付けられた状態で放置されてしまった彩花。扉の外の廊下からは追い掛けてくる生徒達の声がだんだん大きくなって聞こえてきていた。

どうすればいいの・・・。彩花が途方に暮れていると、突如、理科室の扉が開き大勢の生徒達が彩花の前に現れたのだった。

黒板の前に磔にされている美人女教師のあられもない姿を目撃した生徒達は、驚きと共に目の前にいる美しい獲物をどう甚振るか互いに相談をはじめる。

やがて放課後の理科室では、大勢の生徒達に取り囲まれた美人女教師が、彼ら彼女達の前に屈伏し、その欲望と嫉妬の赴くままに、美しい体を弄ばれていくのだった。

お願い、もう私を許して・・・。放課後の理科室に響く美人女教師の心からの叫びは、

生徒達に届く事はなく、彩花は哀しくも激しい絶頂を迎える。

■第一章

見つかった磔の美人女教師

放課後の理科室の黒板に磔にされてしまった彩花がようやく目を覚ますと、扉の外の廊下から複数の生徒達の声が聞こえてきた。

「さっきの裸の女は一体何処に行ったんだ？」

「絶対こっちの方に逃げたはずなんだけどな…」

「とにかく徹底的に探そうよ」

「そうだね、あんな変態早く捕まえて、懲らしめてやらないといけないわね」

廊下から男子生徒と女子生徒の話し声が響いて来ると、彩花の心臓の鼓動は激しく高鳴った。

どうしよう・・・このままじゃ見つかってしまうわ。全裸で磔にされている彩花は、もしも廊下にいる彼らが理科室の扉を開けて中に入ってきたらと想像すると、背中が凍りつ

くと同時に、なぜか下半身がジワッと熱くなってしまった。

「どうだ、見つかったか？」

「捕まえたら、すぐに職員室に連れていくわよ」

廊下には後から追いかけてきた生徒達も加わった様子で、かなりの人数の声が響いてきた。

彩花は必死に両手を動かし、縛り付けられた水着の生地を解こうとしたが、それは固く結ばれていて、彩花はただ裸の体を黒板の前で揺らし続けることしかできなかった。

彩花の下半身は、秘部から溢れ出た蜜が脚元まで伝い、床をびっしょりと濡らしてしまっていた。こんな姿をもしも廊下にいる生徒達に見られたら・・・、そう考えると彩花は軽い目眩を覚えた。先日の運動会であれほどの醜態を全校生徒や保護者達の前で晒した後だけに、放課後の理科室の黒板に全裸磔状態にされ、秘部から厭らしい蜜を垂れ流している美人女教師の姿を生徒達が目撃したら、彩

花が誰かと変態プレイを楽しんでいたのではないかと疑われるかも知れなかった。

あぁっ、どうすればいいの・・・。素っ裸の彩花は廊下にいる生徒達が早く何処かへいなくなる事をただ願った。しかし、扉の外では次々と運動部の生徒達が集まって来ている様子で、話し声がだんだん大きくなってくるのが分かった。

「それにしても、さっき校庭を裸で走っていた女は誰なんだ？」

「絶対ヤバい奴だよね、そんなのがウチらの学校にいるなんて信じられない」

「露出狂の変態さんなら、もしかして木元先生だったりして」

「まっさかぁ～、幾らなんでもそんなわけないじゃん」

「いや、ありえるかも知れないぞ。さっき走っていた女の体、なんか高校生にしては目茶苦茶エロかったからな」

「ウソぉ～、そしたら木元先生が放課後の校庭を裸で走っていたってこと？」

「もしそうなら絶対に捕まえないといけないな」

「それで、みんなで木元先生にお仕置きしようよ！」

「なんか面白くなってきたぁ～」

「よしっ！みんなで手分けしてとにかく裸の女を早く捕まえようぜ！」

廊下にいる生徒達は、校庭を裸で走っていた女をもはや彩花に違いないと勝手に決めつけ一気にテンションを上げていった。

あぁっ、いやぁん・・・。お願い、ここに来ないでぇ。理科室の黒板に磔にされている彩花は、勇む生徒達の声を聞くと恐怖に怯えた。このままでは生徒達が理科室にやって来るのは時間の問題で、そうなれば一体彼らからどんなお仕置きを受ける事になるのか、彩花はどうしようもない不安に駆られながら息を潜めて耐えた。

それから暫くして、静寂に包まれていた放課後の理科室に、突如、女子生徒達の悲鳴が響き渡り、激しい喧騒がもたらされた。

「キャッー」

理科室の扉を開けた運動部の女子生徒達は、黒板の前に全裸で磔にされている美人女教師の姿を見つけると悲鳴を上げ、すぐに他の生徒達を呼んだのだった。

あぁん、いやぁっ・・・。彩花は体を左右に振りながら、必死にこの場から逃れようとしたが、両手を拘束されていてはどうすることもできず、いつしか目の前には大勢の生徒達が迫って来ていた。

「やっぱり木元先生だったのね」

「木元先生、こんな所で何をしてるんですか？」

「これって、どうせ何かのプレイなんですよね？」

「放課後の校庭を裸で走った後は、理科室で放置プレイですかぁ？」

「こないだの運動会もビックリしたけど、やっぱり先生って本物のド変態なんですねぇ」

「ヤダぁ、先生の脚元びっしょりと濡れてるよ～」

「えっ、これってまさか先生のアソコから溢れ出てるんじゃない？」

「ウソでしょ？なんかキモいんですけど」

生徒達は、黒板の前に素っ裸で吊るされている美人女教師の前まで来ると、その美しくもスケベな体をじっくりと観察しながら、女教師を言葉責めにした。

「お願い、誰か私の手を解いてくれないかしら？」

彩花は羞恥に顔を紅く染めながら、恥ずかしそうに目の前に立つ生徒達に懇願した。

「嫌ですよ。先生どうせ好きでやってるんでしょ？なら、ずっとこのままでいれば良いじゃないですか」

「そうですよ。せっかくなんで私達も先生の放置プレイに付き合ってあげますよ」

生徒達は彩花の願いを一蹴すると、互いに顔を見合わせて、この美しい獲物をどう甚振るかについて相談し始めた。

「俺は、先生のオッパイを触りまくりたい！」

「俺は、彩花ちゃんの下の毛をむしり取って他の奴らに売りたい！」

「俺は、やっぱ彩花ちゃんのアソコをおもいきり弄りたい！」

男子生徒達から次々と卑猥な発言が飛び出すと、女子生徒達はすっかりドン引きしている様子だった。

「それはもうちょっと先のアンタ達のお楽しみってことにして、とりあえず今は、もっと別な方法で先生にお仕置きしようよ」

女子生徒の一人がそう言って、興奮する男子生徒達を宥めると、女子生徒達は自分たちよりも圧倒的美しくセクシーな女教師の裸体を

眺めながら、彩花に与えるお仕置きについて真剣に話し合った。

「このまま校庭に連れて行って、校庭の隅の木にでも縛り付けて一晩中放置するっていうのはどう？」

「いいねぇ、面白そう」

「ダメだよ、そんな事して犯人が私たちだってバレたら停学になるじゃん」

「じゃあさ、先生を素っ裸のまま校舎内を四つん這いで引き回すってのはどう？」

「アハハ、それいいわ」

「何言ってるのよ、それこそそんな所を他の先生に見つかったら退学になるわよ！」

女子生徒達の会話を間近で聞いていた彩花は、そのあまりに恐ろしい内容に脚をガクガクと震わせ、自分がこれからどうなってしまうのか不安でならなかった。

「これはどう、先生の裸をこれから皆で写真に撮ったり、絵を描いたりするの。それで今

後それをネタに先生を脅して、私達のペットにするのよ」

「さっすが、それ最高だわ」

「確かに、それならこれからいつでも木元先生を好き放題にできるよね」

「俺達も賛成！彩花ちゃんをペットにして調教したい！」

彩花の目前で生徒達は大いに盛り上がり、全員一致で黒板の前に素っ裸で磔にされている美人女教師を被写体にして、写真撮影やデッサンすることに決まったのだった。

「そんなの酷いわ・・・」

彩花は、生徒達のあまりに恐ろしい企みを知り、呆然としたまま黒板に寄りかかった。

■海老沢薫ＢＬＯＧ

・・・最新作の出版情報や、そのほか各種コンテンツ情報などを配信。

https://ebisawakaoru.blog.2nt.com/

■そのほかＳＮＳ

https://x.com/ebisawa_K

https://www.instagram.com/kaoru_ebisawa/

https://www.pixiv.net/users/70200870

■海老沢薫Ｗｅｂ連載小説

『清楚な美人妻　彩２７歳　絵画モデル編』

https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=9281

『清純派女優　結衣２４歳－国民のペットへと堕ちていくヒロイン－』

https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=18802

『清純派女優　結衣２４歳－女神の憂鬱－』

https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=26675

『女教師　玲奈２５歳－女性教諭の前代未聞の不祥事－』

https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=17186

『美人社長　里帆２６歳－若き女社長のプライドを砕く屈辱の契約－』

https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=18885